



エレベータと連携しているロボットとともに。左からフジテック 多田、フジテック 藤澤、STATION Ai株式会社 大澤様、株式会社石本建築事務所 西河様、株式会社フジタ 木下様。

日本最大級のオープンイノベーション拠点に 新産業振興を支える、「ロボット連携エレベータ」を納入

フジテックの担当者がお客さまを訪ね、インタビューする本企画。2026年度は多様な施設から昇降機の未来をひもといていきます。今回は、名古屋市鶴舞にある国内最大級のオープンイノベーション拠点「STATION Ai」を訪問しました。大きな吹き抜けを有するビルの東西両端には、ロボットと連携するエレベータが配され、会員企業*の実証実験にも活用されています。日本から世界へ、新たな価値を生み出していく現場で、事業主・設計・施工の各担当者さま、そして当社の担当者がプロジェクトの裏側を語り合います。

※スタートアップおよびパートナー企業

今回訪れたのはコチラ! 愛知県

STATION Ai

愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号
2024年10月竣工

約1000社のスタートアップとパートナー企業が集まり、新規事業創出に取り組む日本最大級の支援拠点。フィットネスジム、テックラボのほか、一般の方も利用できるカフェ、ホテル、あいち創業館なども併設されている。



ジョブポイント

ロボット連携のエレベータが創出する新しい価値

ビル中央の大きな吹き抜けの両端（東西）に各2台と、裏の荷物共用1台のエレベータを納入。近未来を思わせるフルオーダーメイドデザインで、ロボットと連携させて今後の実証実験にも対応できることを目指した。

- 1 ロボット専門部門より連携システムを提案
- 2 こだわりに応えた近未来的な意匠
- 3 ビル工事の計画に合わせて特注5台を納入



1階のエレベータホール。

Customer



STATION Ai株式会社
エリア企画運用部 部長
ビル管理統括責任者

おおさわ たつお
大澤 樹生 様

スマートビルをテーマに、ソフトバンクとともに施設整備をけん引。ロボット活用にも意欲的で、エレベータとの連携に関して設計や工事担当に依頼、実現に至る。

※所属は取材当時のものです。



株式会社石本建築事務所
設計部門 建築グループ兼
環境統合技術室 主事
一級建築士

にしがわ たつひこ
西河 辰彦 様

総合建築事務所としてビルの構造、設備、意匠面など建物全体をプロデュース。中でも意匠設計の担当としてエレベータを含むデザインに広く関わる。



株式会社フジタ
名古屋支店 建築工事業部
1級建築施工管理技士

きのした ゆうじ
木下 勇仁 様

ビルの施工を担当。DX(デジタル施工技術)や3Dを活用した施工計画を策定し、統括マネージャーとして解体工事から着工、竣工まで現場で指揮を執る。



フジテック株式会社
名古屋支店
営業グループ 課長代理

ふじさわ まさあき
藤澤 賢明 様

「エレベータとロボットの連携」のご要望に対し、過去の納入・実施事例をもって専門の部門とともに打ち合わせを重ねてPRし、採用に至る。



フジテック株式会社
静岡支店
サービス営業グループ 課長代理

ただ けいじろう
多田 恵二郎 様

ビル竣工後のエレベータのアフター営業を担当。点検や検査、調整を基本とし、専門運転の追加の対応なども行う。2026年1月、静岡支店へ異動。

会員企業が「ロボットを活用した実験」を行えるようにエレベータ連携は必須でした (大澤様)

豊富な導入実績と、専門部門のタイムリーな対応が決め手

多田 スタートアップ企業の創出育成、オープンイノベーションの促進を目的に誕生した「STATION Ai」は、名古屋のみならず国内外から注目を集める施設です。今回、ロボット連携エレベータの導入に至った経緯からお聞かせください。



大澤様(以下、敬称略) 愛知県のPFI事業として「スマートビル」をテーマに掲げ、整備運営事業者であるソフトバンクのもと、施設の設計などに着手しました。ソフト

24名乗りのエレベータは、STATION Aiで働く人だけでなく打ち合わせなどで訪れたお客さまの快適な移動を支えている。

バンクの竹芝オフィスには、モバイルオーダーした商品をロボットがエレベータに乗って配送するシステムがあります。今後そうしたニーズが高まると感じたこと、そして何より「入居企業が実証実験を行えるフィールドを用意したい」という思いから、エレベータとロボットの連携は必須だと考えました。

藤澤 当社は成田空港でのロボット導入実績などもあり、専門部門を設けて力を入れている分野でした。そのため、ウェブ会議を重ねながら、細かなご要望にも一つひとつお応えしていくことができました。

木下様(以下、敬称略) 弊社にとっても

初の試みだったため、まずは実績のある会社を探していました。フジテックさんは専門部門が整っており、細かな要望に対してもタイムリーに判断・対応していただいた点が非常に心強く、納入をお願いすることに決めました。



ボタンの配置や間隔までの確なアドバイスをいただき、 思い描いた空間が形になりました (西河様)

こだわりのデザインを形にし 柔軟な現場連携で工期にも貢献

藤澤 今回はエレベータもフルオーダーメイドということで、デザイン面ではどのようなこだわりがあったのでしょうか。



西河様(以下、敬称略) 全国的に類を見ない施設ですので、建物自体は「基盤になる場」にしたいという思いが強かったです。また、会員企業の方々の活動や進化を邪魔しないよう、あえてシンプルなデザインを心がけました。STATION Aiのブランドカラーが7色あるため、建物全体はモノトーンに抑え、エレベータ内は要素を最小限にした明るく白いツヤのある空間に仕上げられています。近未来感があり、エレベータでフロア間を移動すると、まるで「ワープ

するような感覚を味わえるイメージです。
藤澤 確かに白い空間から特徴的な各フロアへ降り立つと、パッと気持ち切り替わりますね。ボタン類もフルオーダーメイドならではの、乗場の「三角ボタン(ページ下の写真1)」は私も初めて見ました。かご内の長方形ボタンもオーダーメイドで製作しています。図面上でやり取りしていたものが実物になった時は感慨深く、西河様にご納得いただけて非常にうれしかったです。
西河 一般の方も利用されるため、ボタンの幅や間隔、押し間違えない大きさや明るさなど、フジテックさんにアドバイスをいただきながらデザインを詰めました。おかげで思い描いていたものがきれいに形になりました。

多田 かご内操作盤の階数ボタンの下には、白い空間になじむよう、凹凸を感じさせないフラットな二次元コードリーダー(右ページ写真3 4)を埋め込んでいます。ビルのセキュリティ面も、大きな検討材料になったのではないのでしょうか。
大澤 近年はオフィスエントランスに「フラッパーゲート」を設けるのが主流ですが、オープンイノベーション拠点として、その心理的なハードルを少し下げたい思いがありました。そこで警備会社や石本

建築事務所さんとも相談し、エレベータ内で二次元コードを読み取る方式を採用して、開放感とセキュリティを両立させることにしたのです。

藤澤 最終的に、人荷共用が1台、ビルの東西に2台ずつの計5台のエレベータをご発注いただきました。工事期間中は、施工を担当されたフジさんと現場で密に連携して進めましたね。



木下 大規模な建設現場において、資材搬入用としてのエレベータは非常に重要です。そのため、まずは人荷共用エレベータを早めに納入していただきました。その後も、内装工事が始まる段階で本設のエレベータを稼働させるなど、複雑な設置順や工期について綿密に相談に乗っていただき、都度柔軟に対応してもらえたので大変助かりました。



3 かご内の階数ボタンは、視認性の高い横長の四角いデザインを採用し、オーダーメイドで製作。押し間違いを防ぐ絶妙な間隔で配置されている。4 階数ボタンの下部には、白い空間のデザインになじむよう、二次元コードおよびICカードリーダーをフラットに埋め込んでいる。5 乗場のモニターには、リアルタイムの混雑状況を色で知らせる「移動手段提案情報」を表示。直感的に空き状況を伝えるほか、状況に応じてスロープでの移動も提案し、館内の回遊を促している。6 館内の中央には、出会いと交流を生み出す象徴的な「スロープ」を配置し、スロープの両端にはスムーズな移動を担うエレベータを各2台設置。4階までのスキップフロア(M階)を歩いて巡る楽しさと、エレベータによる快適な上下移動が美しく共存し、施設全体の活発なコミュニケーションを支えている。

この一大拠点への納入は当社の誇り。 ロボット連携の技術力を、さらなる発展へとつなげます (藤澤)

竣工後のVIP対応も迅速に対応。 細部までこだわった空間が生む価値

多田 私どもの部署は竣工後に引き継いでメンテナンスを担当しています。本日皆さまからSTATION Aiの意義や、建築デザインへの深いこだわりを直接お聞きし、あらためて身の引き締まる思いがしました。現場のスタッフにも、この熱量を共有していきたいです。

藤澤 稼働後の反響や使用感はいかがでしょう。運用面では、竣工後に「専用運転」の設定変更を行ったと聞いております。

大澤 その節は迅速なご対応をありがとうございました。当ビルはスタートアップ創出拠点として国や自治体からも注目され、愛知県知事や大臣など、要人の方々の視察が度々あります。そのため、セキュリティの観点から当初は想定していなかった「VIP用の専用運転」が急ぎよ必要

になり、フジテックさんに対応をお願いしたのです。

多田 すぐに設定を変更できる内容でしたので、いち早く現場での調整に入らせていただきました。



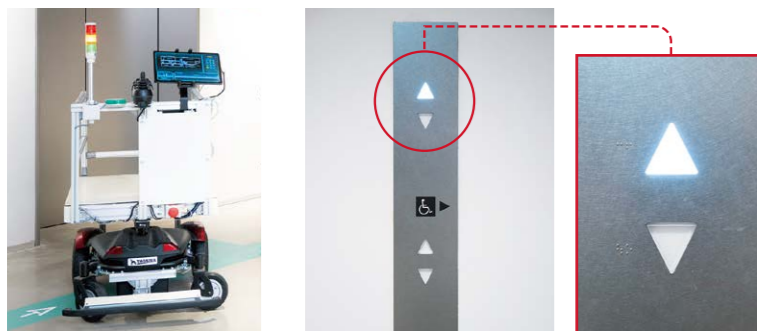
西河 エレベータは面積こそ小さいですが、目的地へ向かうための重要で特別な場所です。今回、その空間をフルオーダーメイドでデザインできたことで、ビル全体に統一感が生まれました。「細部

までこだわることの大切さ」をあらためて実感しています。

木下 実は現在、私どももSTATION Aiに入居し、日々東西のエレベータとスロープ(ページ上の写真6)を活用しています。入居企業や一般の方々が行き交うこの環境で、毎日たくさん刺激を受けています。
藤澤 皆さまの熱い思いが詰まったこの施設に納入できたことを誇りに思います。今回実現したロボット連携など、フジテックの技術力を広くPRし、今後の発展にもつなげたいです。

大澤 最後に個人的な話ですが、実は単身赴任先のマンションも都内の自宅も、フジテック製のエレベータなのです。都内の自宅は築20年以上ですが、これまで一度も故障がなく、長く利用するユーザーとして、絶大な安心感を持っています。STATION Aiでも末永く安全に利用していきたいですね。

1 ロボットと三角の乗場ボタン



[写真左] エレベータと連携し、自動で扉を開いて乗り込むロボット。今後は館内での荷物搬送をはじめ、入居企業によるさまざまな実証実験での活用が期待されている。[写真中央・右] 各階の乗場ボタンには、上下の行き先が直感的で視覚的にも分かりやすい、特注の「三角ボタン」を採用している。

2 かご内の操作盤



白を基調としたかご内は、天井からのLED照明が空間全体を明るく照らす。操作盤は壁にフラットに埋め込まれ、必要最低限のボタンのみを配置。無駄を徹底してそぎ落とした、近未来を思わせるデザインとなっている。

加速する「ロボットフレンドリー」な社会へ

ビルのIoT化やスマート化に伴い、サービスロボットの導入が急増しています。少子高齢化による深刻な「労働力不足」の解決策としても期待されており、政府主導で「ロボットフレンドリーな環境」の整備も進んでいます。

フジテックは、メーカーを問わず連携できる柔軟なシステムで、人とロボットが共生する新しい環境の構築をサポートします。

※ ロボットが移動・活動しやすいように配慮された環境のこと

このような場所で活躍中
オフィス/ホテル/病院/工場/倉庫 etc.

ロボットで可能になること
警備/清掃/配送/ポーター etc.

次号予告
「No.85(7・8月号)」は……

しこつ湖 鶴雅別荘 碧の座
標準機種をベースに、支笏湖を臨む
ラグジュアリーなホテルに見合う
唯一無二のエレベータに仕上げた秘訣とは

フジテック従業員のおすすめ /

わたしの街の MY BEST!

連載 vol.13

国内外に拠点があるフジテック。各地で働くフジテックの従業員が地元で人気のお店や、おすすめのスポットなどを自ら撮影した写真とともにお届けします。本人の休日の過ごし方や趣味、ハマっていることまで、個性豊かな人柄をご紹介します。



北海道

すすきで楽しく飲んだ夜、 締めラーメンといえばこの味

札幌すすきにあるラーメン店「葉隠(はがくれ)」の味噌ラーメンがおすすめです。夜遅い時間まで営業しているので、飲み会後の締め一杯によく食べています。やわらかな鶏チャーシューが絶品。山椒を入れて味変も楽しめるので、何回行っても飽きないおいしさです。



北海道支店
久慈 恭平 くじきょうへい

立体パズルのルービックキューブ、6面そろえられるよう練習に励んでいます。



埼玉

臨場感あふれるスタジアムは 選手を近くで応援できる大切な場所

サッカーJリーグのRB大宮アルディージャを応援している私のイチオシは「NACK5スタジアム大宮」です。ピッチと客席が圧倒的に近く、選手の息遣いが聞こえボールの音が響く臨場感は格別。チームの変革と成長を間近で見守れる、週末に通う大切な場所です。



北関東支店 サービス営業グループ 係長
森田 賢周 もりたけんしゅう

週末はよくキャンプに行きます。たき火を眺めてしばしの現実逃避をしています。



千葉

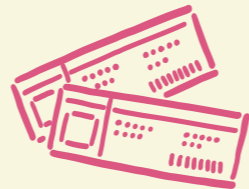
さらっと食べやすいのがうれしい スープにこだわった濃厚つけ麺

千葉県松戸市に本店を構える、中華蕎麦とみ田。直営店の「松戸富田製麺」が、ららぽーとTOKYO-BAYにあります。超濃厚豚骨魚介スープと自家製極太麺が特徴で、こってりな見た目のさらっと食べられる逸品です。ららぽーとTOKYO-BAYには弊社の昇降機が多数あります。ぜひ、濃厚つけ麺を味わいに立ち寄ってください。



首都圏統括本部 東関東支店 幕張サービスセンター
川崎 大輝 かわさきひろき

特技の機械いじりを仕事にも生かし日々の点検作業を頑張っています。



東京

時には自分へのご褒美にも。 生クリームとあんこの甘い誘惑

都営三田線白山駅から徒歩5分ほどのところにある「福どら」。いろいろなテレビ番組でも紹介されている、どら焼きで有名な和菓子店です。北海道羊蹄山の麓で栽培される、「羊蹄産の小豆」を使用し、手作りこだわっています。特に、生クリームとあんこをあえて挟んだ「生どら」が絶品。自分へのご褒美として買うこともあります。



東サービス営業部
池ヶ谷 薫 いけがやかおる

推し活が生きがい。ナゴヤドーム参戦で個人的5大ドーム制覇を目指しています。



エジプト/サウジアラビア

まるで迷路の中を歩くような 世界遺産の街並み散歩

宗教都市マッカ・マディーナへの巡礼者の玄関口として紅海沿いに栄える歴史都市ジッダ。伝統的な木製の出窓とサンゴ石で出来た住居や商店・モスクが迷路のように入り組む旧市街アル・バラドを縦横無尽にネコが闊歩し、散歩していて飽きることがありません。



フジテック・エジプト/フジテック・サウジアラビア 社長
原 健太 はらけんた

中東勤務通算8年目。長期休暇を活用して各地に旅行し、リフレッシュしています。



山口

山口県の地元の人々に愛される 濃厚スープの豚骨ラーメン

私のおすすめは、山口宇部のソウルフードでもある「一久ラーメン」です。豚骨のみを煮込んだ濃厚スープが特徴で、パンチのある独特の風味がクセになります。特製ストレート麺との相性も抜群で、大人気のチャーハンも絶品です。特によく行くお店は、「中華そば一久 岬店」。安くて早くてうまい、地元で愛される名店です。



山口サービスセンター
安武 凌希 やすたけりょうき

個人的好きな食べ物ランキング第1位は焼きサバ定食です。



兵庫

サクッとしっとりがたまらない 世界に誇るフィナンシェはいかが

お土産にするなら、芦屋生まれの「アンリ・シャルパンティエ」の洋菓子をおすすめします。特に看板商品のフィナンシェは、世界一*の販売個数でギネスブックにも載った人気の一品。表面はサクッと香ばしく、中はしっとりとした食感でとてもおいしいです。



神戸支店
池上 修斗 いけがみしゅうと

趣味はスポーツ観戦。ヴィッセル神戸のホーム全18試合を観戦しました。



*2019年10月1日～2020年9月30日のプレーンフィナンシェ販売金額。イブソス株式会社調べ(2021年に直近年度の調査を実施)



愛知

水と緑豊かな風情ある庭園で 季節を楽しむ癒やしのひととき

名古屋市熱田区にある「白鳥(しろとり)庭園」は、東海地方最大級の規模を誇る池泉回遊式日本庭園。夏はスイレン、冬は雪吊りなど四季折々の風情あふれる景色が楽しめます。園内には庭園を眺めながら軽食や甘味をいただけるカフェもあり、リフレッシュにぴったりのスポットです。



名古屋支店
成瀬 香里 なるせかおり

休日はお気に入りのカフェで、ゆったりとした時間を過ごしています。



昇降機は、人類すべてをリフトアップするためにある。 私たちのDNAを可視化する、映像の物語。

≫ フジテックの新たなブランドムービーが完成



世界を、もっとフラットに。

4月に公開したブランドムービーは、「街の便利な暮らしを、たった数段の階段に阻まれる人がいる」というナレーションから始まります。車いすの若者やベビーカーを押す女性が映し出され、「だから、フジテックは昇降機をつくる」という力強いメッセージへと続きます。

私たちがつくるのはただの装置ではなく、誰もがフラットに街を楽しめる「街を、フラットにする動力」です。それを実現するのは、創業以来のDNAである「思いを想像する力」と「寄り添い実現する力」。映像に登場する従業員の真剣なまなざしと実直な仕事ぶりは、世界中の“安全・安心”を支え続ける私たちの意志そのものです。映像を通じて、フジテックのブランドメッセージをぜひ感じてください。4月25日からテレビCMも放送予定です。

今すぐチェック! /

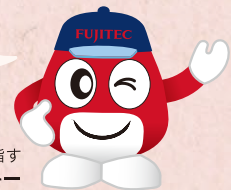
新ブランドムービーは
 こちらから



今回モデルとして出演した従業員4名

真剣な姿、すごくカッコいいね!
 ぼくもみんなに負けられないように、
 “安全・安心”を全力で守っていくよ!

“安全・安心”な商品とサービスを目指す
 フジテックのシンボル テッキー



フジテックの
ホンネ

私たちが守り続ける価値を、映像を通じて感じてもらいたい

映像の中で従業員が見せる真剣なまなざしは演技ではなく、私たちのDNAにある「思いを想像する力」と「寄り添い実現する力」そのものです。冒頭、ドローンがエスカレータの間を駆け抜ける疾走感ある映像は、私たちが支える都市の躍動を象徴しています。その華やかな世界と、裏で支える従業員の地道な仕事との対比。そこには、「当たり前」の日常を、見えない場所で守り続ける」という、私たちの提供価値が詰まっています。社外の方ももちろん、従業員の皆さんがこの映像を見て、社会のインフラを支える使命感と自らの仕事への誇りをあらためて感じてくれればうれしく思います。

Move On 5

フジテックの中期経営計画
 詳細はこちら▼



新コーナー「**テッキーを探せ!**」

“安全・安心”な商品とサービスを目指すフジテックのシンボル「**テッキー**」が中のページのどこかに隠れています。ぜひ探してみてください。



ABOUT **usne+**

USNET[アスネット]は、お客さまとフジテックがUS(私たち)となって結ばれ、明日のより美しい都市機能を、共に目指していくためのコミュニケーションマガジンです。

COVER Illustration: Maeda Yuki

フジテック株式会社

USNET [アスネット] 2026年 5・6月号 No.84 (2026年5月1日発行)
 編集・発行 / フジテック株式会社
 コーポレートコミュニケーション本部 広報室
 〒108-8307 東京都港区白金1-17-3
 TEL.03-4330-8233
www.fujitec.co.jp

